

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和6年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
えびの市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用		
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用

現行の経営体制を継続
●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当市では、健全な経営を目的として包括的民間委託を行っている先進地視察、九州圏内で受託を請負っている3者から見積りの徴取など、平成25年度及び平成26年度にかけて検証を実施した。その検証により、緊急災害時の対応を含め現行の職員との比較を行い、費用対効果や職員の減員によるスケールメリットが見込めないとの結果に至った。これらのことから、当市のような小規模事業体では、現行の体制を維持すること以外で、対処方法がない状況である。包括的民間委託にて、緊急災害時の対応を含め費用対効果などのスケールメリットが見込める状況が生まれれば、経営改革の一貫として再度検討して行く。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
えびの市	病院事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和6年3月に策定した、えびの市立病院経営強化プランにおいて、えびの市内唯一の二次救急医療機関として、救急告示病院の救急医療提供体制を維持しつつ、需要の増大が見込まれている回復期機能の充実を図るなど、地域に不可欠な医療の提供に尽力することを目指している。

今後は、病院としての診療機能及び向上を図り、持続可能な病院経営の実現を目指すため、西諸医療圏の三公立病院の地域医療連携推進法人を早期に設立し、医師確保等に向けた取り組みや機能分担の推進など、持続可能な診療体制の構築に向けた様々な課題への取組みを一体となって進めていく。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
えびの市	宅地造成事業	その他造成	

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用		
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用

現行の経営体制を継続
●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本会計は公営企業会計における産業団地整備に特化した特別会計であり、財源は地方債、繰入金、補助金を主として整備したものである。造成完了後は土地売却収入をもって地方債の償還に充て、償還終了後は本会計を廃止する予定としているため、当面は現行の経営体制及び経営手法を継続するものである。